

付 録

付録 1. 平成 23 年度 下水道関係刊行報告書一覧

下水道管路施設に起因する道路陥没の現状

国土技術政策総合研究所資料 第 668 号 平成 24 年 2 月
国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究部

要旨

平成 21 年度末現在、我が国の下水道普及率は 70%を超えるまで整備が進み、道路等に埋設されている下水道管きよの総延長は、地球 10 周分に相当する約 42 万kmに達している。

我が国の近代的な下水道施設は、東京都や横浜市、大阪市などの大都市が明治時代に着手したのが始まりで、布設後 50 年を経過した管きよは約 1 万km、30 年を経過した管きよは 8 万km存在する。一方、道路下に埋設されるというその特質上、異常の発見や補修が困難であるという問題を抱えており、管きよの年間点検調査率は総延長の約 1%と低調な数字になっており、埋められた後の状態が把握されていないのが現状である。

このような状況下、下水道管きよが原因の道路陥没が毎年約 4 千件発生し、市民の安全安心を脅かす社会問題としてクローズアップされている。国総研では、平成 18 年度より、下水道事業を実施する全自治体を対象とし、毎年発生する下水道管きよに起因する道路陥没件数を調査（全国道路陥没実態調査）している。

本報告書は、平成 18～21 年度に発生した道路陥没のデータ（計 1.7 万件）について、その発生傾向を分析した結果を示すものである。

キーワード：下水道管きよ、道路陥没、老朽化

付録2. 平成24年度 下水道関係調査研究課題表(国土技術政策総合研究所)

担当研究室	調査研究課題名	期間 (年度)
下水道研究部 下水道研究室 分担：下水処理研究室 分担：下水処理研究室	1. 下水道施設の液状化・津波対策技術に関する調査 2. 南海トラフ連動型地震における下水道施設の復旧方法に関する研究 3. 都市雨水対策の推進に関する調査 4. 下水道クイックプロジェクトの推進に関する調査 5. 下水道管きよのストックマネジメント導入促進に関する調査 6. 適正な汚水処理手法可能性（FS）に関する検討業務 7. 社会資本の予防保全的管理のための点検・監視技術の開発	24-25 24-26 22-24 19-26 21-24 24-26 22-24
下水処理研究室	8. 下水処理施設への新たな衛生学的指標導入に関する検討 9. 流域における水環境マネジメント技術に関する検討 10. 生物処理過程におけるN2O発生抑制手法に関する検討 11. 膜処理技術適用型施設における維持管理の基準化 12. 下水道資源有効利用状況の評価及び推進 13. 放射性物質による下水汚泥汚染機構と対応指針 14. 下水道革新的技術実証事業（B-DASH） 15. 地域における資源・エネルギー循環拠点としての下水処理場の技術的ポテンシャルに関する研究 16. 持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム～21世紀型都市水循環系の構築のための水再生技術の開発と評価～ 17. アフリカ・サヘル地域の持続可能な水・衛生システム開発	23-25 24-25 23-25 23-27 19- 24 23-25 23-25 21-26 21-25